



登録文化財保存活用シンポジウム（第2回）

「歴史的建造物の活用」

**参加費
無料**

今年度第1回では「文化財建造物の継承」をテーマとしましたが、第2回では観光など活用に関する課題をとりあげたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

◆日時 2023年12月27日（水）14:00～16:30

◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター（ウィンクあいち15階）



◆参加費無料 募集定員30名（先着順）

※会場の定員に達して以降はオンラインでの参加をお願いします。

オンライン参加申込の方には前日までにZoom接続のご案内を送信します。

オンライン
併用開催

◆プログラム

開催時間	講師・内容
14:05～ 14:50	<p>英国における歴史的住宅の保全と公開・活用の事例</p> <p>講師：碓田 智子氏（大阪教育大学教育学部教授）</p> <p>英国の歴史的住宅は、日本の民家とは規模や構造、歴史や文化が大きく異なりますが、維持管理費用の負担、公開・活用、次世代への継承の課題を抱えているという点では、わが国の民家と同様です。英国の私所有の歴史的住宅を対象に、保全と公開・活用の事例を紹介いただき、わが国の民家の保全に活かせる点がないかを考えてみたいと思います。</p>  <p>湖水地方の歴史的住宅にて</p>
14:50～ 15:20 (休憩)	<p>インバウンド観光の意義と政策について</p> <p>講師：太田 吉信氏（国土交通省中部運輸局 観光部長）</p> <p>文化財の活用を考える上で、公開し、観光利用することも方法もひとつです。観光についての理解を深めるため、観光の意義やインバウンドを中心とした国の観光政策をお話いただきます。また国の歴史資源を活用した観光まちづくり施策についても紹介いただきます。</p>  <p>モダンに改修された古民家ホテル 「NIPPONIA」</p>
15:35～ 16:30	<p>意見交換</p> <p>愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。</p>

参加方法

以下の申込フォームより、12月26日（水）24時までにお申し込みください。

<https://onl.sc/8nQVkk8>

（右のQRコードからも申込が可能です）



参加申込書（メール：info@aichi-tobunkai.org FAX：052-961-0561）

お名前		TEL	
種別（○印を）	正会員 特別会員 賛助会員 その他	E-mail	
申込区分（○印を）	会場参加 定員に達した場合オンライン参加希望	会場参加 定員に達した場合オンラインでは参加しない	オンライン参加

※ご記入いただいた個人情報は、本イベント以外の目的では使用せず、第三者には提供いたしません。

愛知登文会事務局 名古屋テレビ塔株式会社内
〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目6番15号先
TEL (052)-971-8546 FAX (052)-961-0561
E-mail info@aichi-tobunkai.org
ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>

◇主催
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会
◇助成
令和5年度文化庁文化芸術振興費補助金
「地域文化財総合活用推進事業」

